



元気いっぱい、笑顔いっぱい、社会に出ることを心待ちにした児童がそろう学校

朝霞第二小だより



【学校教育目標】 進んで学習する子(知) 仲良く助け合う子(徳) 健康で明るい子(体)

〒 351-0007 朝霞市岡3丁目16番13号 TEL048-461-0042
令和5年 5月1日〈5月号〉 児童数 721名(4/25現在)

これからの社会をたくましく生きる力を培う

校長 みやこし たかこ 宮腰 高子

新緑の眩しい季節を迎え、アヤメやツツジが私達を爽やかな気持ちにさせてくれます。新年度が順調にスタートして早一ヶ月、新一年生も加わりました。それに伴い六年生や通学班の班長さんも大活躍です。それぞれの学年や立場ごとに子供たちは1年間・1学期の目標を立てて学校生活を生き生きと過ごしています。



さて、学校では、新しい学習指導要領に基づいた授業を始めて4年目となります。その目的は、グローバル化の進展やAI技術の発展など、変化が著しく困難な世の中で、自ら課題を解決したくましく生きる力を子供たちに培うことにあります。学校は、この学習指導要領に基づいた研修会を実施する等してスタートしました。しかし、その矢先に世の中がコロナ禍に入りました。まさに大きな変化です。一人一台支給されたタブレット端末も児童だけでなく教職員も本当に使いこなせるのか不安でしたが、突然に始まった休校や分散登校に伴う授業の配信も、保護者の皆様のご理解やご協力も得ながら何とかやりきることが出来ました。短い時間での研修を済ませ、授業の時間になると、どの教室でも担任を中心とした授業担当教員がタブレットの向こうにいる子供たちに向けて授業をしていました。その姿に胸が熱くなりました。教育の歴史的転換点に私達は立っていると言えるでしょう。そして今は、安全や心に配慮しながらも、マスクを外すことを基本とする生活を組立てているところです。私たち教職員は繰り返し教壇に立ちますが、子供たちの一年はそのとき限りです。子供たち一人一人の成長に寄り添い、社会に興味を持ち、社会に出る準備が進むように支援してまいります。

本校は、教育目標の達成に向けさまざまな重点目標を掲げています。具体的には、全教育活動での「主体的・対話的で深い学びの推進」、読書や道徳教育など心の教育の充実、学校応援団の活性化などがあげられます。本校の学校応援団は長きにわたり学校を支えていただいております。大きな取り組みとして、学校農園の維持、学習支援、読み聞かせ等がありますが、学校の安全や環境整備、そして児童の授業支援



【1年 交通安全教室】
などちょっとしたことでも学校応援の取組と言えます。例えば4年では、先日担任より「自転車教室」のお手伝い募集が掛かりましたが、これも学校応援といえます。近日、学校応援団募集の通知が児童に配付されますので、目を通していただきご登録をいただければと思います。また、学校メールの登録に「学校応援団」のグループがありますのでそちらをチェックしていただくと活動の情報を得ることが出来ます。「出来るときに、出来る人が、出来ることを」どうぞよろしくお願い致します。